

No.	特に良いと思う点	
1	タイトル	様々な活動が制限される中でも事業所内では感染対策を取りながら、事業所へ来て「楽しい」と思える環境を作っています
	内容	コロナ禍の影響もあり、様々な活動が制限される中でも事業所内では感染対策を取りながら、利用者個々の意向や要望に沿った活動を提供しています。清掃活動の一環として得意の草むしりを行っていただいたり、音楽好きな方には月2回の音楽クラブで歌のリードをして頂いています。事業所内で栽培した花を近隣の保育園や他事業所へ配布しています。さらに、タリアンレストランのシェフが作る食事を楽しんだり、移動水族館をお呼びして水族館へ行った気分が味わえるような取り組みも取り入れ、事業所へ来て「楽しい」と思える環境を作っています。
2	タイトル	毎月メンバー懇談会を定例化しており、利用者本人が直接、意見や要望を表出できる機会を大切にしています
	内容	事業所では、「個人の尊厳」、「自立の尊重」を大切な考えの中に置いています。開設当初から利用者の意思を尊重していくこと、利用者の要望を表出できる環境を大切にしています。具体的に利用者の意見や要望が表出できるように、毎月利用者を交えたメンバー懇談会を開催し、事業所から今後の行事予定を説明したり、毎月テーマを決めて、利用者自らが意見や要望を気軽に表出できる場として継続して取り組んでいます。事業所内でのレク活動や行事なども利用者も企画の段階から参画でき、利用者の意欲の向上にもつながっています。
3	タイトル	事業所の取り組みを多くの方に知って頂けるように、ホームページを定期的に更新して、最新情報を積極的に発信しています
	内容	今年度ホームページが改訂され、法人が運営する各事業所の詳細のほか、「六三四通信」のコーナーでは各事業所での取り組み内容を発信しており、お楽しみ会の内容や移動水族館を呼んでみんなで楽しんだ様子など定期的に発信しています。さらにホームページからは「六三四たより」のダウンロードが可能ほか、革工芸で利用者作った作品をギャラリー形式で作品を発信しています。利用者の日々に成果などを含めて多くの方に事業所の内容を知って頂けるように、ホームページを定期的に更新して、最新情報を積極的に発信しています。
No.	さらなる改善が望まれる点	
1	タイトル	アセスメント様式の統一化や個別支援計画書に明示している期間について具体的にいつからいつまでかを明示できると良いと思われます
	内容	アセスメントで抽出した現状や課題を踏まえ、利用者一人ひとりの個別支援計画を作成し支援方針を明確にしています。個別支援計画には利用者及び家族の要望、支援目標と課題、具体的な課題及び支援計画等を記し、要望実現のための具体的な課題、支援内容、支援期間、優先順位について具体的に定めています。個別支援計画は6ヶ月毎モニタリングを行い、年に一度見直ししています。今後に向けては、アセスメント様式の統一化や個別支援計画書に明示している期間について具体的にいつからいつまでかの具体的な明示を期待します。
2	タイトル	今後に向けては、作成した事業継続計画について実際に発動させた訓練なども今後取り入れていけるとよいと思います
	内容	災害に備え避難訓練については火災想定の避難訓練を今年度5月、10月に実施しています。災害に備え災害備蓄品も事業所内に保管しています。また災害発生後において事業所の運営をどのように継続するかについてをまとめた事業継続計画(BCP)についても作成しています。自然災害や大地震発生のシミュレーションなども取り入れていますが、今後に向けては、事業継続計画について実際に発動させ、実際に計画書のとおり機能するか、職員の参集方法に不備が無いかなどについての確認も望されます。
3	タイトル	
	内容	